

溶接の場合のように処置方法上止むを得ず熱処理されるすべての鋼の中から若干の例を選んだ。作業現場で生ずる種々の問題にこの線図を利用するための例の数は、この報文のわく内では、わずかでしかあり得なかつた。しかし熱処理専門家が、扱っている材料の変態線図の説明

を十分に受入れ、その熱処理の方法の経過をこの変態線図の中で追究でき、さらに他の方法でのすべての可能性を同時に見きわめることができるならば、数限りない応用の可能性が得られるであろう。

フランツ・ウェーファー博士より来信

私が昨年 10, 11 月に日本旅行の際訪問できた協会、工場、研究所の
会長、所長ならびに重役の皆様へ

心から尊敬する皆様！

日本鉄鋼協会および日本金属学会が準備した周遊旅行に際して数々の事業場を拝見させて頂いた御寛大な御招待に対して、ドイツ帰国に際して心から御礼申し上げます。

この周遊旅行で私は日本の技術および研究の水準が非常に高いこと、および果敢な将来計画について承知するまたとない機会をもちました。諸方における討論に際してマックス・プランク鉄鋼研究所における研究成果について御話しすることができましたことは私の心から喜びに耐えないところであり、かつ私もまた、これらの討論から私自身の将来の仕事に対して様々のきわめて貴重な示唆を受けたのであります。

工場や研究所訪問のかたわら、私は皆様の御好意により北海道から九州にいたる間に日本の歴史上最も重要な場所を訪れ、かつ日本国民の生活を伺うことによつて忘れ得ぬ印象を得たのであります。

どこに行こうといたるところで私を待ちかまえていた誠心に私は最も強く感動致しました。これについて私はもう一度御礼を申し上げるとともに、旅行中御親切に私の面倒を見て下さった皆様方に私の御礼を伝えて頂くようお願い致します。かつまた訪問の際頂いた様々の貴重な贈り物に対し、心から感謝致します。私はそれらを日本の同僚の皆様との結びつきのしるしとして、大切に保存致します。これらの贈り物から見て私の訪問はわれわれ両国民の間の専門的ならびに人的紐帯が一層強化されたことと確信致す次第であります。

日本の冶金業界の方々および研究者の御仕事の一層の御成功を心から祈ります、

敬 具

フランツ・ウェーファー